

NEWSLETTER

📖 特集：2024年秋着任教員紹介 Part2

APUアウトリーチ・リサーチ・オフィスニュースレター5月号を発行

ゴールデンウィークも終わり、初夏となりました。アウトリーチ・リサーチ・オフィスでは、研究センターの各種イベント開催や、学内研究助成制度の運用等を進めています。

さて、ニュースレター5月号では、前号に引き続き、昨年度秋に着任された先生方の研究活動をご紹介します。ぜひご覧ください！

自己紹介

浙江大学を卒業後、約6年間にわたり大学で人事・総務に携わりました。しかし、もっと知的で充実した仕事がしたいという好奇心から、さらに学びを深めることを決意し、修士号と博士号を取得しました。

仕事以外では、ハイキング、写真撮影、読書を楽しんでいます。

研究内容

私は、伝統的な組織行動学の研究者であり、援助行動や創造性などの主体性、感情や情動（特にネガティブな感情に注目）、そして「仕事の未来」に関心を持っています。

定量的な研究手法を専門としており、Mplusなどの統計ソフトに精通しています。最近では、高齢化する労働力に強い関心があり、現在いくつかの関連プロジェクトを進行中です。

日本は、急速に進む高齢化と長期雇用の傾向から、職場における年齢の多様性を研究する上で非常に優れた環境にあります。世界でも有数の長寿国であり、高齢者の雇用維持に対する関心が高まっている日本では、世代間のダイナミクスや、年齢の多様性がもたらす労働力の課題と機会について、豊かな示唆を得ることができます。もし日本国内で高齢化する労働者集団にアクセスでき、このテーマに関心をお持ちの方がいらっしゃいましたら、ぜひお気軽にご連絡ください。



国際経営学部

YANG Xiaoling 助教

メッセージ

APU学部生へ

今は自分ではそう感じていないかもしれませんが、あなたはきっと人生の中で最高の時期の一つにいます！アドバイスをするなら、「好奇心を大切にし、行動して学び、自分のGPAにも気を配ること」です。成長志向のマインドを持ち、生涯学び続ける姿勢を身に付けましょう。この習慣は、あなたの人生やキャリアにおいて必ず大きな力になります。

APU大学院生へ

博士課程への進学を考えたことはありますか？好奇心旺盛で、自分の専門分野に貢献したいという願望を持つ人にとって、博士課程は困難でありながら非常にやりがいのある道です。もし研究に情熱を持ち、自分の専門性を深める覚悟があるなら、これはあなたにとって次の大きな一歩になるかもしれません！

APU志望受験生へ

APUは、日本において非常にユニークで多様性に富んだ大学です。世界中から集まった学生たちが共に学び、成長できる、活気に満ちた多文化環境が整っています。

学問と人間的成長の両方に重点を置いたグローバルな教育を体験したい人にとって、APUは最適な場所になるでしょう。

自己紹介

私は中国本土で生まれ、香港で教育を受けました。アカデミックの道に進む前は、Ernst & Youngで監査として働いていました。香港中文大学でマネジメントのPhDを取得し、組織行動と人的資源管理を専門としています。2024年10月にAPUに着任する前は、香港中文大学、南京大学、一橋大学、岡山大学など、複数の大学で勤務していました。また、香港都会大学、香港理工大学、筑波大学では非常勤講師を務めた経験もあります。



国際経営学部
GONG Yuanyuan 准教授

研究内容

私の研究関心は、リーダーシップ、従業員の離職、感情、従業員のウェルビーイングといった、個人の行動やグループのダイナミクスに関するテーマを中心に展開しています。私の研究は、『Organizational Behavior and Human Decision Processes』、『The International Journal of Human Resource Management』、『Asia Pacific Journal of Management』、『International Journal of Contemporary Hospitality Management』、『Asian Business & Management』、『Review of Managerial Science』など、国際的に評価の高い学術誌に掲載されています。また、中国本土および日本で複数の競争的な政府研究助成金の獲得実績があります。

現在は、科研費（基盤研究B）の支援を受けて、スマートテクノロジー、人工知能、自動化、ロボティクス、アルゴリズム（STAARA）の導入によって変化する現代の職場環境における課題に取り組んでいます。「職場のテクノロジーをどのように適応させれば、従業員のニーズ、価値観、能力により適合するのか？」という問いに答えるべく、定性的・定量的手法を用いて、テクノロジーの導入とそれに対する抵抗（たとえばテクノフォビア）の原因、影響、メカニズム、時間的変動を体系的に分析しています。こうした知見は、職場における人材とテクノロジーの相乗効果を高め、従業員のウェルビーイングを育み、組織における持続可能な人材管理を促進するための人事戦略や実践を開発する上で極めて重要です。

メッセージ

APU学部生へ

大学生活を思いきり楽しんでください。そして、卒業後に始まる「リアル・パーティー」に備えましょう。

APU大学院生へ

Live long and prosper./長寿と繁栄を！

APU志望受験生へ

APUの活気あるコミュニティに触れ、自分の可能性を開花させてください。

自己紹介

自然保護科学者

私は、自然環境にポジティブな変化をもたらすため、学際的な手法を用いて自然保護の人間的側面を研究しています。野生動物の取引、保全の地政学、そして保全と科学におけるインクルージョンに焦点を当てて研究しています。

現在

APUサステナビリティ観光学部の助教に加え、ノーザン・アリゾナ大学の非常勤講師および東京大学の客員研究員も務めています。

過去

これまで、ローマ・サピエンツァ大学でMoreno Di Marco研究室に所属し、マリー・キュリーフェローシップの博士研究員として勤務していました。その前は、東京大学大学院の高科直准教授に日本学術振興会（JSPS）の博士研究員として受け入れて頂いていました。

クイーンズランド大学で、Hugh Possingham、Lorraine Mazerolle、Duan Biggsの指導の下、博士号を取得しました。ニューカッスル大学で環境コンサルティングの修士号を、ゲルフ大学で動物学の学士号を取得しました。

常に

私はカナダと香港の出身です。チーターとクジラが好きです。バイクに乗り、ニューカッスル・ユナイテッドFCを応援しています。熱心なサッカー選手であり、CASI認定のスノーボード・インストラクターでもあります。サッカー指導への情熱は、教室での教育スタイルにも強く反映されています。

仕事には真剣に取り組みますが、それ以外の場面では、あまり深刻になりすぎないようにしています。



サステナビリティ観光学部
CHEUNG Hubert 助教

研究内容

野生動物の取引：野生動物の消費的利用の背景にある動機は多様です。合法的で規制され、持続可能な取引が行われている分類群もありますが、多くの場合は違法取引が行われています。特定の野生動物製品に対する需要は、その種を持続不可能なレベルで搾取し、生存を脅かしています。私の野生動物取引に関する研究は、規模、要因、ガバナンスに焦点を当て、効果的かつ公平な解決策を見つけることを目的としています。

保全の地政学：私たちの世界はかつてない速さで変化しています。自然保護は空白の中で起こるものではありません。社会-生態系の中では、政治的意思や地政学といった複雑な人間の要素が、環境政策を形作り、生物多様性の結果に影響を与えます。私は学際的な知見を統合し、意思決定に貢献するための保全地政学研究を行っています。

保全と科学におけるインクルージョン：自然保護は人と自然の双方にとって機能するものでなければなりません。関係するステークホルダーが単に関与するだけでなく、解決策の策定において実質的な役割を果たすことが、生物多様性にとってより良い成果につながります。より広い意味では、科学は誰にでも開かれており、参加の障壁があってはなりません。

Hubert Cheung×自然保護ウェブサイト
www.hcxconservation.org

メッセージ

APU学部生へ

人生は「しょうがない」で済ませるには短すぎる。

APU大学院生へ

素晴らしいアイデアはアペリティーボ（食前酒のひとつ）から生まれる。

APU志望受験生へ

このジェットコースターに乗ってみよう！

研究イベントのご案内

2025年6月1日（日）、大阪・関西万博2025において、APUの研究センターであるインクルーシブ・リーダーシップセンター（CIL）の研究シンポジウムを開催します。

本シンポジウムでは、CILの教員をはじめ、共同研究者であるイスラム圏の女性研究者や、多様な国籍の学生や卒業生、米山学長も登壇し、DE&Iや各国の女性の活躍について話し合います。APUの国際性豊かな文化や、CILの研究活動にご関心をお持ちの方、DE&Iに関する認識を深めたい方など、どなたでもご参加いただけます。

皆様のご参加をお待ちしています！

テーマ

「女性の活躍とインクルーシブな未来への挑戦—APUでの実践を通じて—」

開催概要

日時：2025年6月1日（日）13：00～18：00

会場：大阪・関西万博2025 ウーマンズ パビリオン「WA」スペース

言語：日英（同時通訳あり）

形式：ハイブリッド（対面およびオンライン配信）

参加方式

対面参加をご希望の方は、事前に万博入場チケットの購入や来場予約が必要です。

オンライン参加も受け付けています。（参加費無料）

詳細は、CILのホームページでご確認ください。

<https://www.apu.ac.jp/cil/>



CILホームページ